LED放熱基板事業強化のための新会社設立について

電気化学工業株式会社

電気化学工業株式会社(社長:川端世輝)と株式会社ダイワ工業(社長:吉村栄二、以下ダイワ工業)は、LED(発光ダイオード)の放熱基板として好適な AGSP®基板(後述)技術をベースとした高放熱基板の研究開発、製造、販売を行う新会社を設立することとしましたので、お知らせいたします。

1. 背景と目的

当社は、電子部品の熱対策事業を電子材料事業の中核と位置付け、球状アルミナ、窒化ホウ素などの高熱伝導フィラー群に加え、放熱シート("デンカ放熱シート・スペーサー®")、金属基板(高熱伝導アルミニウム基板 "デンカ HITT プレート®")、セラミックス基板(窒化アルミニウム基板 "デンカ AN プレート®")、金属基複合材料("デンカアルシンク®")などの部材事業を、パソコン、デジタル家電、自動車、電鉄などの電源、電装、モーター制御部品の熱対策部材として、100 億円規模の事業を展開しています。

この中で、現在注力しているのが、急速な市場拡大が期待される LED (発光ダイオード) 分野における、熱対策のためのトータルソリューションとしての部材提供です。

ここ数年、LED の光源用途での需要が急拡大しています。すでに、携帯電話の液晶バックライトとして大きな市場を形成しており、この分野で用いられるパッケージ(素子)の市場規模は、既に 2,000 億円ともいわれております。さらに今後は、大型液晶ディスプレイのバックライト用光源をはじめ、自動車のヘッドライトや一般照明機器分野で大出力 LED の採用が進み、今後 5~10 年で LED パッケージ(素子)市場は1兆円規模に急拡大するとの予測もあります。

当社は、特に熱対策技術が発光効率や製品寿命の鍵となる大出力 LED 分野において、LED の放 熱性向上の要求に応えるべく、体制を強化して、保有する素材技術と部材技術の複合化により、既 存製品の改良と新製品の開発に注力しております。

今般、当社では、当該分野の技術開発を加速して事業拡大を急ぐべく、従来のビルドアップ基板の欠点を飛躍的に改良し、銅に匹敵する高熱伝導性を備え、配線の高密度設計が容易に行える "AGSP®基板(登録商標:AGSP/Advanced Grade Solid-bump Process)"技術を開発したダイワ工業と、AGSP®基板技術をベースとした高熱伝導性基板の研究開発、製造、販売を行う新会社を設立することに合意しました。

熱対策事業については数年内に売上を倍増する計画ですが、今回のLED配線基板やLEDパッケージ基板などに好適なAGSP®基板技術と、当社の保有する金属基板技術および有機系・無機系素材技術の融合により、計画の前倒しを図るとともに更なる事業の拡大を目指します。

※AGSP®基板 ダイワ工業が独自に開発した、金属 Cu バンプを用いて、低コストで確実な層間 配線接続を行うプロセスです。バンプは任意の位置に設計が可能であり、接続信 頼性が高く、配線の高密度化が容易です。また、任意径の銅柱が層間を貫通して いるため、銅に匹敵する高熱伝導性を発揮する樹脂系放熱基板が製造できます。

2. 新会社の概要(予定)

商 号:デンカAGSP株式会社(仮称)

本 社 : 長野県岡谷市 資 本 金 : 355百万円

株 主 : 電気化学工業、ダイワ工業

代表者:電気化学工業から派遣

設 立 日 : 2007年 (平成19年) 6月 (予定)

事業範囲 : AGSP®基板技術をベースとした高放熱基板の研究開発、製造、販売

3. 会社概要

(1) 電気化学工業株式会社の概要

商 号 : 電気化学工業株式会社

本社所在地:東京都中央区日本橋室町2-1-1

代表者:川端世輝(代表取締役社長) 設立年月:1915年(大正4年)5月

資本金 : 36,988百万円(2006年3月31日現在)売上高 : 307,923百万円(2006年3月期連結)

従業員:4,739名(連結)

決 算 期 : 3月

事業内容 : 有機系素材事業、無機系素材事業、電子材料事業、機能・加工製品事業

(2) 株式会社ダイワ工業の概要

商 号:株式会社 ダイワ工業

本社所在地:長野県岡谷市神明町4-1-25

代 表者 : 吉村栄二 (代表取締役社長)

設立年月 : 1967年 (昭和42年) 12月

資本金 : 95百万円(2006年3月31日現在)

売上高:796百万円

従業員 : 56名決算期 : 3月

事業内容 : プリント基板製造、金属プレス加工

4. 本件に関する問い合わせ先

電気化学工業株式会社

電子材料事業本部 企画推進室 : 03-5290-5319 IR・広報室 : 03-5290-5511



